

# 総会議事次第

平成 24 年 3 月 19 日（月） 13 : 00 ~ 13 : 55

1. 開 会

2. 議長の選出

3. 議事録署名人の選出

4. 議 題

- |         |                   |
|---------|-------------------|
| 第 1 号議案 | 名誉会員の推戴について       |
| 第 2 号議案 | 平成 23 年度事業報告について  |
| 第 3 号議案 | 平成 23 年度収支決算について  |
| 第 4 号議案 | 平成 24 年度事業計画について  |
| 第 5 号議案 | 平成 24 年度収支予算について  |
| 第 6 号議案 | 公益法人移行に伴う定款改定について |

5. その他

6. 閉 会

## 第1号議案 名誉会員の推戴について

次の1氏を名誉会員に推挙する。

鈴木基之氏

(東京大学名誉教授、東京工業大学監事、放送大学客員教授、環境省中央環境審議会会長)

## 第2号議案 平成23年度事業報告について

I. 平成23年度に行った事業は下記の通りである。

1. 平成23年12月31日現在会員数(カッコ内は前年12月31日会員数)

正会員	962名	(1,006名)
準会員	149名	(162名)
賛助会員	14社	(14社)
名誉会員	36名	(36名)
合計	1,161名	(1,218名)

\*正会員14名、準会員18名は、3期以上会費未納につき定款11条3項に基づき除名手続きを取らせていただきます。(予定)

2. 運営に関する会議

- 1) 第18回通常総会 平成23年3月15日(火) 13:30~14:40  
タワーホール船堀 5F 小ホールにおいて開催した。
  - 2) 第1回理事会 平成23年2月15日(火) 17:00~19:15  
学会事務局会議室
  - 第2回理事会 平成23年3月15日(火) 14:00~14:20  
タワーホール船堀 5F 小ホール控室
  - 第3回理事会 平成23年5月17日(火) 17:00~19:10  
学会事務局会議室
  - 第4回理事会 平成23年9月9日(金) 12:00~13:35  
関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス 第4別館203教室
  - 第5回理事会 平成23年12月9日(金) 17:00~19:15  
学会事務局会議室
- 幹事会
- |     |             |             |        |
|-----|-------------|-------------|--------|
| 第1回 | 平成23年1月26日  | 17:00~18:30 | 事務局会議室 |
| 第2回 | 平成23年5月30日  | 17:00~19:10 | 事務局会議室 |
| 第3回 | 平成23年8月29日  | 17:00~18:50 | 事務局会議室 |
| 第4回 | 平成23年11月25日 | 17:00~18:50 | 事務局会議室 |

また、各種委員会を開催した。

3. 会誌「環境科学会誌」の刊行

- 1) 第1号を1月に、第2号を3月に、第3号を5月に、第4号を7月に、第5号を9月に、第6号を11月に刊行。

4. 年会の開催

環境科学会2011年会(平成23年9月8日(木)~9月9日(金))を、関西学院大学(兵庫県)西宮上ヶ原キャンパス(D号館および第4別館)において開催した。

5. 講演会の開催

以下の2つの講演会を開催した。

- ① 平成23年9月8日(木) 関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス第4別館において  
テーマ:『東日本大震災における環境科学の役割』

- ② 平成23年9月8日(木) 関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス第4別館において  
テーマ:『生物多様性条約 COP10—その成果と今後の展開—』

## 6. 事業活動の推進

### 1) 表彰

○学会賞受賞者として、下記の1名の会員を表彰した。

受賞者: 浦野紘平 (うらの こうへい: 横浜国立大学大学院環境情報研究院 特任教授)

対象功績: 「エコケミストリー研究会を通じた化学物質の環境影響に関する先駆的かつ長年にわたる啓発活動」

○学術賞受賞者として、下記の1名の会員を表彰した。

受賞者: 甲斐沼美紀子 (かいぬま みきこ: 国立環境研究所社会環境システム研究センターフェロー)

対象功績: 「地球温暖化対策を定量的に評価するための統合評価モデルAIMの開発とその適用」

○奨励賞受賞者として、下記の2名の会員を表彰した。

受賞者 i: 脇岡靖明 (ひじおか やすあき: 国立環境研究所社会環境システム研究センター)

対象功績: 「地球温暖化影響評価・適応策検討に関する研究」 主任研究員)

受賞者 ii: 馬奈木俊介 (まなぎ しゅんすけ: 東北大学大学院環境科学研究科 准教授)

対象功績: 「持続可能な発展のための経済分析手法の提案と実証」

○論文賞受賞者として、下記の会員を表彰した。(2編)

受賞者 i: 瀧口博明 (たきぐち ひろあき: 環境省水・大気環境局 調査官)

森田一樹 (もりた かずき: 東京大学生産機技術研究所 教授)

対象論文: 「太陽電池の3R評価モデルの構築」

(環境科学会誌 第23巻2号 pp.81-95 2010年)

受賞者 ii: 立花潤三 (たちばな じゅんぞう: 鳥取県産業技術センター企画管理部)

迫田章義 (さこだ あきよし: 東京大学生産機技術研究所 教授)

門脇 互 (かどわき わたる: 鳥取県産業技術センター機械素材研究所)

山田 強 (やまだ つよし: 鳥取県産業技術センター企画管理部)

玉井博康 (たまい ひろやす: 鳥取県産業技術センター機械素材研究所)

稲永 忍 (いななが しのぶ: ㈱トーエル 常任特別顧問/鳥取大学名誉教授)

鈴木基之 (すずき もとゆき: 東京工業大学 監事/東京大学 名誉教授)

対象論文: 「鳥取県における低炭素社会実現可能性に関する研究」

(環境科学会誌 第23巻5号 pp.363-374 2010年)

○優秀研究企画賞・優秀発表賞(富士電機賞)

富士電機株式会社様の寄付により優秀研究企画賞・優秀発表賞を選考・授与した。

2) 以下の2件のシンポジウムやセミナーを共催した。

時期: 平成23年9月14日~16日

名称: 2011年日本地球化学会年会

場所: 北海道大学学術交流会館 他

主催: 日本地球化学会

時期: 平成23年11月30日~12月2日

名称: Eco Design2011

場所: 京都テルサ (JR 京都駅)

主催: エコデザイン学会連合、産業技術総合研究所

3) 以下の15件の他学会の事業を後援・協賛した。

## 協賛 9件

時期：平成 23 年 6 月 3 日  
名称：日本リスク研究学会 第 24 回シンポジウム  
場所：東京大学山上会館  
主催：(一社) 日本リスク研究学会

時期：平成 23 年 6 月 29 日～7 月 1 日  
名称：第 21 回環境工学総合シンポジウム 2011  
場所：東北大学 片平キャンパス  
主催：(社) 日本機械学会

時期：平成 23 年 8 月 9 日～10 日  
名称：第 20 回日本エネルギー学会大会  
場所：関西大学 千里山キャンパス  
主催：日本エネルギー学会

時期：平成 23 年 8 月 31 日～9 月 2 日  
名称：2011 地球環境保護 土壌・地下水浄化技術展  
場所：東京ビッグサイト  
主催：(社) 土壌環境センター・(社) 日本産業機械工学会・日本産業洗浄協議会・フジサンケイ ビジネスアイ

時期：平成 23 年 9 月 8 日～9 日  
名称：第 29 回レーザーセンシングシンポジウム  
場所：ホテル海望 (石川県)  
主催：レーザーレーダ研究会

時期：平成 23 年 10 月 28 日～29 日  
名称：第 47 回 X 線分析討論会  
場所：九州大学 箱崎キャンパス  
主催：日本分析化学会 X 線研究懇談会

時期：平成 23 年 11 月 10 日～12 日  
名称：第 25 回日本吸着学会研究発表会  
場所：沖縄産業支援センター  
主催：日本吸着学会

時期：平成 23 年 11 月 18 日～20 日  
名称：日本リスク研究学会第 24 回年次大会  
場所：静岡大学 浜松キャンパス  
主催：(一社) 日本リスク研究学会

時期：平成 23 年 11 月 25 日～26 日  
名称：第 27 回日本イオン交換研究発表会・第 30 回溶媒抽出討論会  
場所：フェニックスシーガイアリゾート 他  
主催：日本イオン交換学会・日本溶媒抽出学会

## ・後援 6件

時期：平成 23 年 1 月 23 日  
名称：循環型社会形成推進基本法制定 10 周年記念シンポジウム  
場所：明治大学 アカデミーコモン  
主催：環境省・環境法政策学会

時期：平成 23 年 2 月 12 日  
名称：IR3S/SSC/S-5 公開シンポジウム  
場所：東京大学 本郷キャンパス 安田講堂  
主催：東京大学サステイナビリティ学連携研究機構

時期：平成 23 年 6 月 2 日～3 日  
名称：第 11 回 GSC シンポジウム  
場所：早稲田大学・国際会議場  
主催：(財) 化学技術戦略推進機構 GSC ネットワーク事務局

時期：平成 23 年 6 月 16 日～17 日  
名称：第 17 回地下水・土壌汚染とその防止対策に関する研究集会  
場所：サンピアン川崎  
主催：(社) 廃棄物資源循環学会・(社) 地盤工学会・(社) 日本地下水学会・(社) 日本地下水学会・(社) 日本水環境学会・(社) 土壌環境センター

時期：平成 23 年 6 月 21 日  
名称：第 13 回日本水大賞 2011 年日本ストックホルム青少年水大賞  
場所：日本科学未来館  
主催：(社) 日本河川協会

時期：平成 23 年 8 月 7 日～9 日  
名称：日本エネルギー環境教育学会 第 6 回全国大会  
場所：山梨大学 甲府キャンパス  
主催：日本エネルギー環境教育学会

・学会ホームページ掲載協力 講演会等 36 件 ・ 公募情報 25 件

- 4) 会員相互の情報及び研究交流として、  
化学物質管理戦略研究会（代表：中杉修身 世話人：高梨啓和・亀屋隆志・片谷教孝）  
を実施した。
- 5) 創立 25 周年（平成 24 年 11 月 26 日）記念事業としてシンポジウム等を企画・運営した。

第3号議案 平成23年度収支決算について

平成23年度 収支決算書  
平成23年1月1日～平成23年12月31日

1) 収入の部 (単位 円)

	H23年度予算額	H23年度決算額	差異
I. 収入の部			
①基本財産運用収入	18,000	18,012	12
②会費収入	10,748,500	10,231,500	-517,000
個人正会員	9,225,000	8,829,000	-396,000
個人準会員	823,500	652,500	-171,000
賛助会員	700,000	750,000	50,000
③事業収入	4,650,000	6,156,269	1,506,269
年会開催事業収入	1,100,000	1,569,950	469,950
講演会等開催事業収入	100,000	0	-100,000
図書頒布	700,000	917,290	217,290
広告	200,000	198,000	-2,000
会誌別刷代金	2,500,000	3,389,700	889,700
著作権・複写使用料収入	50,000	81,329	31,329
④寄付金収入	800,000	800,000	0
若手育成事業収入	800,000	800,000	0
⑤名簿出版積立金取崩収入	1,444,992	1,444,992	0
⑥25周年記念事業運営積立預金取崩収入	0	279,036	279,036
⑦雑収入	160,000	187,920	27,920
受取利息	10,000	5,120	-4,880
雑収入	150,000	182,800	32,800
当期事業活動収入計 (A)	17,821,492	19,117,729	1,296,237
前期繰越収支差額	4,511,732	4,511,732	0
収入計 (B)	22,333,224	23,629,461	1,296,237

## 2) 支出の部

(単位 円)

	H23年度予算額	H23年度決算額	差 異
II. 支出の部			
①事務費および管理費	8,510,000	6,495,399	-2,014,601
人件費	3,000,000	2,312,658	-687,342
賃 金	400,000	70,000	-330,000
法定福利費	530,000	429,348	-100,652
委員会費	300,000	553,216	253,216
交通費	550,000	437,565	-112,435
通信運搬費	570,000	368,861	-201,139
消耗品費	200,000	120,902	-79,098
印刷費	300,000	152,250	-147,750
借料及び損料	1,350,000	1,382,295	32,295
振込手数料	200,000	134,447	-65,553
事務委託費	150,000	158,480	8,480
公租公課	20,000	0	-20,000
備品費	200,000	116,779	-83,221
公益法人移行経費	500,000	200,736	-299,264
登記事務経費	160,000	1,400	-158,600
雑 費	80,000	56,462	-23,538
②負担金	70,000	60,000	-10,000
日本学術協力財団	50,000	50,000	0
環境工学連合会	20,000	10,000	-10,000
③事業費	12,814,992	10,719,097	-2,095,895
総会開催経費	360,000	245,020	-114,980
開催経費	250,000	245,020	-4,980
本部経費	110,000	0	-110,000
表 彰	1,050,000	979,896	-70,104
表彰経費	200,000	168,500	-31,500
本部経費	50,000	9,608	-40,392
富士電機賞経費	800,000	801,788	1,788
年 会	2,410,000	1,651,882	-758,118
開催経費	1,500,000	814,828	-685,172
本部経費	910,000	837,054	-72,946
講演会等	200,000	293,039	93,039
開催経費	100,000	185,444	85,444
本部経費	100,000	107,595	7,595
機関誌	7,100,000	7,270,224	170,224
製作費	4,800,000	4,651,500	-148,500
編集費	1,500,000	1,839,709	339,709
発送費	800,000	779,015	-20,985
若手育成事業	250,000	0	-250,000
本部経費	250,000	0	-250,000
25周年記念事業運営経費	1,444,992	279,036	-1,165,956
④退職給与引当預金繰入	0	517	517
⑤学術活動振興積立預金繰入	170,000	3,261	-166,739
⑥名簿出版積立預金取崩	0	0	0
⑦25周年記念事業運営積立預金繰入	300,000	1,745,316	1,445,316
⑧徴収不能額	250,000	126,000	-124,000
⑨予備費	218,232	0	-218,232
当期事業活動支出計 (C)	22,333,224	19,149,590	-4,628,950
当期収支差額 (A-C)	-	-31,861	
次期繰越収支差額 (B-C)	-	4,479,871	

正味財産増減計算書

(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

(単位 円)

科 目	金 額		
I. 増加の部			
1. 資産増加額		1,749,094	
学術活動振興積立預金	3,261		
退職給与引当預金	517		
名簿出版積立預金	0		
25周年記念事業運営積立預金	1,745,316		
2. 負債減少額		0	
減価償却引当金	0		
増加額合計			1,749,094
II. 減少の部			
1. 資産減少額		1,772,589	
器具備品減価償却額	16,700		
学術活動振興積立預金	0		
名簿出版積立預金	1,444,992		
25周年記念事業運営積立預金	279,036		
当期収支差額	31,861		
2. 負債増加額		517	
退職給与引当金繰入額	517		
減少額合計			1,773,106
当期正味財産減少額			-24,012
前期繰越正味財産額			31,889,474
期末正味財産合計額			31,865,462

貸借対照表  
(平成23年12月31日現在)

(単位 円)

科 目	金 額	
<b>I. 資産の部</b>		
1. 流動資産		
現金預金		
現金(手元有高)	37,128	
普通預金		
常陽銀行 研究学園都市支店	340,417	
常陽銀行 研究学園都市支店	0	
三井住友銀行 深川支店	2,050,532	
三井住友銀行 深川支店	2,407,683	
ゆうちょ銀行	60,869	
ゆうちょ銀行(編集)	80,397	
郵便振替	638,000	
基本財産運用預金 普通(三井住友)	40,023	
基本財産運用預金 普通(みずほ)	37,708	
普通 東京都民銀行 深川支店	279,036	
未収会費 平成23年度 正51名 準30名 賛助1団体	644,000	
未収金 平成23年度	501,290	
仮払金	0	
前払金	125,866	
流動資産合計		7,242,949
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
定期預金		
みずほ銀行 本所支店	10,000,000	
三井住友銀行 支店	10,000,000	
基本財産合計	20,000,000	
(2) 特定資産		
退職給与引当預金 定期預金	922,719	
学術活動振興積立預金 定期預金	5,824,711	
名簿出版積立預金 普通預金	0	
25周年記念事業運営積立預金	1,466,280	
特定資産合計	8,213,710	
(3) その他の固定資産		
器具備品	0	
敷金	94,600	
その他の固定資産合計	94,600	
固定資産合計		28,308,310
資 産 合 計		35,551,259
<b>II. 負債の部</b>		
1. 流動負債		
未払金	89,711	
預り金	90,367	
前受会費	2,583,000	
流動負債合計		2,763,078
2. 固定負債		
退職給与引当金	922,719	
固定負債合計	922,719	
負 債 合 計		3,685,797
<b>III. 正味財産の部</b>		
正味財産		31,865,462
(内 基本金)		(20,000,000)
(当期正味財産減少額)		-24,012
負債及び正味財産合計		35,551,259

財産目録  
(平成23年12月31日現在)

(単位 円)

科 目	金 額	
<b>I. 資産の部</b>		
1. 流動資産		
現金預金		
現金 (手元有高)	37,128	
普通預金		
常陽銀行 研究学園都市支店 (*50)	340,417	
常陽銀行 研究学園都市支店 (*65)	0	
三井住友銀行 深川支店 (*32)	2,050,532	
三井住友銀行 深川支店 (*43)	2,407,683	
通常貯金 ゆうちょ銀行 (*41) 森下町郵便局	60,869	
通常貯金 ゆうちょ銀行 (編集*91) 森下町郵便局	80,397	
郵便振替口座(東京*83)	638,000	
基本財産運用預金 普通 三井住友銀行 深川支店 (*11)	40,023	
基本財産運用預金 普通 みずほ銀行 本所支店 (*24)	37,708	
普通 東京都民銀行 深川支店 (*48)	279,036	
未収会費 平成23年度 正51名 準30名 賛助1団体	644,000	
未 収 金 平成23年度	501,290	
仮 払 金	0	
前 払 金	125,866	
流動資産合計		7,242,949
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
定期預金		
みずほ銀行 本所支店 (*28)	10,000,000	
三井住友銀行 深川支店 (*31)	10,000,000	
基本財産合計	20,000,000	
(2) 特定資産		
退職給与引当預金 定期 常陽銀行 研究学園都市支店 (*98)	922,719	
学術活動振興積立預金 定期 常陽銀行 研究学園都市支店 (*71)	5,824,711	
名簿出版積立預金 普通 常陽銀行 研究学園都市支店 (*15)	0	
25周年記念事業運営積立預金 普通 東京都民銀行深川支店 (*48)	1,466,280	
特定資産合計	8,213,710	
(3) その他の固定資産		
器具備品		
敷 金	94,600	
その他の固定資産合計	94,600	
固定資産合計		28,308,310
資産合計		35,551,259
<b>II. 負債の部</b>		
1. 流動負債		
未払金		
未払金	89,711	
預り金		
預り金	90,367	
前受会費		
前受会費	2,583,000	
流動負債合計		2,763,078
2. 固定負債		
退職給与引当預金 定期 常陽銀行 研究学園都市支店 (*98)	922,719	
固定負債合計	922,719	
負債合計		3,685,797
正味財産		31,865,462

## 計 算 書 類 の 注 記

### 1. 重要な会計方針

#### (1)有価証券の評価基準及び評価方法について

有価証券などはありません。

#### (2)固定資産の減価償却について

土地建物などの固定資産はありません。備品については定額法にて減価償却処理をしています。対象の固定資産について、今年度で残額を償却しました。

#### (3)引当金の計上基準について

後に退職給与を支払うため、相当額を退職給与引当金に積み立てています。本年度は充当額充実のため計上していません。

#### (4)資金の範囲について

資金の範囲には、現金・預金、未収会費、未収金、仮払金、前払金、前受会費、預り金、未払金を含みます。

なお、前期末及び当期末残高は、下記4に記載するとおりです。

### 2. 基本財産の増減及びその残高は、次のとおりです。 (単位 円)

科 目 (定期)	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
みずほ銀行 (本所支店)	10,000,000	0	0	10,000,000
三井住友銀行 (深川支店)	10,000,000	0	0	10,000,000
(基本金)				
合 計	20,000,000	0	0	20,000,000

### 3. 次期繰り越し収支差額の資産および負債の内容は、次のとおりです。 (単位 円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	6,004,561	5,972,793
未収会費	450,000	644,000
未収金	638,880	501,290
仮払金	0	0
前払金	151,986	125,866
小 計	7,245,427	7,242,949
前受会費	2,556,000	2,583,000
預り金	90,312	90,367
未払金	87,383	89,711
小 計	2,733,695	2,763,078
次期繰越収支差額	4,511,732	4,479,871

平成 24 年 2 月 13 日

社団法人 環境科学会  
会 長 岡 田 光 正 殿

社団法人 環境科学会

監 事 小 倉 紀 雄 印

監 事 井 村 秀 文 印

(原本には押印あり)

## 監 査 報 告 書

平成 24 年 2 月 13 日、東京都江東区常盤 2 丁目 9 番 7 号グリーンプラザ  
深川常盤 201 の会議室において、環境科学会平成 23 年度収支決算の  
監査を行いました。

収支決算書（平成 23 年 1 月 1 日から平成 23 年 12 月 31 日）他の  
関係書類についても適正に管理・処理されていることを確認しまし  
た。

また、基本財産、運用財産については、各項目の預貯金通帳残高  
を照合したところ、貸借対照表記載のとおりでありました。

よって、理事会への正式な収支決算書等の書類および会計事務は  
適正であることを報告します。

## 第4号議案 平成24年度事業計画について

1. 運営に関する会議
  - 1) 第19回通常総会を平成24年3月、東京において開催する。
  - 2) 必要に応じて理事会、評議員会、幹事会及び各種委員会を開催する。
  
2. 会誌「環境科学会誌」の刊行  
第1号を1月、第2号を3月、第3号を5月、第4号を7月、第5号を9月、第6号を11月にそれぞれ刊行し会員に配布する。併せて、企画記事の増強に努める。
  
3. 年会の開催  
環境科学会2012年会を平成24年9月、神奈川県横浜市において開催する。
  
4. 表彰
  - 1) 学会賞、学術賞、奨励賞、論文賞、及び富士電機賞（優秀研究企画賞、年会優秀発表賞）の受賞者を選考し、表彰する。
  - 2) 創立25周年記念行事において、これまでの学会活動への功績を称え、労をねぎらう該当者を選考し、功労賞を贈る。また、団体会員には功績に応じ感謝状を贈る。
  
5. 調査研究の推進  
既設の研究会の活動を推進するとともに、新たな研究会の発足を図る。また、環境関連研究調査の受託を検討する。
  
6. 講演会の開催  
講演会等を年2回程度開催する。
  
7. 公益法人への移行  
現法人から公益社団法人に移行するための具体的な手続きを行い、公益社団法人に移行する。
  
8. その他
  - 1) 会員の増強に努めるとともに、若手研究者の研究活動の活性化をはかる。
  - 2) 日本学術会議の活動に積極的に参加するとともに、関連学協会との協調をすすめる。
  - 3) インターネットを利用した学会の広報活動を促進するとともに、会員相互ならびに学会事務局とのコミュニケーションを円滑にするためのシステムの導入を検討する。
  - 4) 25周年記念事業を実施する。

## 第5号議案 平成24年度収支予算について

平成24年度収支予算書  
(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

### 1) 収入の部

(単位 円)

科 目	平成23年度 予算額	平成23年度 決算額	平成24年度 予算額	備 考
1. 基本財産運用収入	18,000	18,012	8,000	
2. 会費収入	10,748,500	10,231,500	10,542,000	
個人正会員	9,225,000	8,829,000	9,027,000	未収会費459,000+正会員952名
個人準会員	823,500	652,500	765,000	未収会費135,000+準会員140名
賛助会員	700,000	750,000	750,000	未収会費1社+14社×50,000円
3. 事業収入	4,650,000	6,156,269	4,750,000	
年会開催事業収入	1,100,000	1,569,950	1,200,000	
講演会等開催事業収入	100,000	0	100,000	
図書頒布	700,000	917,290	700,000	
広 告	200,000	198,000	200,000	
会誌別刷代金	2,500,000	3,389,700	2,500,000	
著作権・複写使用料収入	50,000	81,329	50,000	
4. 寄付金収入	800,000	800,000	800,000	
若手育成事業寄付金	800,000	800,000	800,000	(富士電機HD株)
5. 名簿出版積立金取崩収入	1,444,992	1,444,992	0	
6. 25周年記念事業運営積立預金取崩収入	0	279,036	1,466,000	
7. 学術活動振興積立預金取崩収入	0	0	2,000,000	
8. 雑収入	160,000	187,920	160,000	預金利息他
受取利息	10,000	5,120	10,000	
雑収入	150,000	182,800	150,000	
当期収入合計 (A)	17,821,492	19,117,729	19,726,000	
前期繰越収支差額	4,511,732	4,511,732	4,479,871	確定額
収入合計 (B)	22,333,224	23,629,461	24,205,871	

## 2) 支出の部

(単位 円)

科 目	平成23年度 予算額	平成23年度 決算額	平成24年度 予算額	備 考
1. 事務費及び管理費	8,510,000	6,495,399	10,230,000	
人件費	3,000,000	2,312,658	2,500,000	職員人件費
賃金	400,000	70,000	400,000	アルバイト賃金
法定福利費	530,000	429,348	450,000	社会保険料等
委員会費	300,000	553,216	600,000	理事会等
交通費	550,000	437,565	550,000	
通信運搬費	570,000	368,861	450,000	
消耗品費	200,000	120,902	200,000	
印刷費	300,000	152,250	300,000	会誌用封筒等
借料及び損料	1,350,000	1,382,295	1,420,000	事務所管理費+機器リース料+ソフトリース料
振込手数料	200,000	134,447	200,000	会費徴収手数料DF含む
事務委託費	150,000	158,480	250,000	税理士委託費+相談料
公租公課	20,000	0	20,000	都民税等
備品費	200,000	116,779	150,000	
公益法人移行経費	500,000	200,736	500,000	
登記事務経費	160,000	1,400	160,000	
学術情報共有システム構築経費	0	0	2,000,000	学術情報の提供・共有システムの整備
雑費	80,000	56,462	80,000	ゴミ処理券含む
2. 負担金	70,000	60,000	70,000	
日本学術協力財団	50,000	50,000	50,000	年会費
環境工学連合会	20,000	10,000	20,000	連合会負担金
3. 事業費	12,814,992	10,719,097	12,936,000	
総 会	360,000	245,020	360,000	
開催経費	250,000	245,020	250,000	
本部経費	110,000	0	110,000	
表 彰	1,050,000	979,896	1,050,000	
表彰経費	200,000	168,500	200,000	楯代金
本部経費	50,000	9,608	50,000	委員会費用等
富士電機賞経費	800,000	801,788	800,000	(富士電機HD株)
年 会	2,410,000	1,651,882	2,410,000	
開催経費	1,500,000	814,828	1,500,000	年会費用
本部経費	910,000	837,054	910,000	委員会費用等
講演会等	200,000	293,039	300,000	
開催経費	100,000	185,444	200,000	講演会費用
本部経費	100,000	107,595	100,000	委員会費用等
機 関 誌	7,100,000	7,270,224	7,100,000	
製 作 費	4,800,000	4,651,500	4,800,000	会誌印刷費(Vol. 25-1~6)
編 集 費	1,500,000	1,839,709	1,500,000	編集事務賃金+編集費用
送 送 費	800,000	779,015	800,000	会誌送費
若手育成事業	250,000	0	250,000	
本部経費	250,000	0	250,000	委員会費用等
25周年記念事業経費	1,444,992	279,036	1,466,000	
4. 退職給与引当預金繰入	0	517	0	相当分充実のため繰入無
5. 学術活動振興積立預金繰入	170,000	3,261	300,000	
6. 25周年記念事業運営積立預金繰入	300,000	1,745,316	0	
7. 徴収不能額	250,000	126,000	250,000	
8. 予 備 費	218,232	0	419,871	
当期支出合計 (C)	22,333,224	19,149,590	24,205,871	
当期収支差額 (A-C)	0	-31,861	0	
次期繰越収支差額 (B-C)	0	4,479,871	0	

## 第6号議案 公益法人移行に伴う定款改定について

第16回総会及び第17回総会において承認された方針に沿って、当法人(現行の法制度上は特例民法法人)を公益社団法人に移行する申請を行う。申請にあたっては、現行の法制度(一般社団法人及び一般財団法人に関する法律、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律)の定めに沿って、定款を改定する必要があるため、下記の改定内容に示すとおり改定を行う。なお、この新定款案については、今後所管の官庁(内閣府公益認定等委員会)による指導のもとで、修正を行う必要が生じる可能性がある。その場合において、文言修正のレベルの変更であれば、新たに総会の議決を行うことなく、理事会の合意に基づいて変更を行うことを認めることも、本議案に含まれるものとする。

### 1. 定款改定内容

2011年3月総会において承認済みの法人移行後の定款について、さらに以下の追加改定を行う。  
第21条 総会は、この定款に別に規定するもののほか、次の事項を議決する。

一 事業計画及び収支予算

(二号以下省略)

→ 第一号を削除する。

第31条 通常理事会及び臨時理事会は、この定款に別に定める事項のほか、次の事項を議決する。

一 総会の議決した事項の執行に関すること

二 総会に付議すべき事項

三 その他総会の議決を要しない会務の執行に関する事項

→ 新たに第一号として「事業計画および収支予算」を追加する。以下現行の第一号から第三号を順次繰り下げる。

第42条 この法人の事業計画書、収支予算書については、毎事業年度開始の日の前日までに会長が作成し、理事会の決議を経て、総会において承認を受けなければならない。事業計画及び予算を変更しようとする場合も同様とする。ただし軽微な変更については、この限りではない。

→ 以下のように変更し、第2項を追加する(下線部が変更・追加部分)。

第42条 この法人の事業計画書、収支予算書については、毎事業年度開始の日の前日までに会長が作成し、理事会の議決を経なければならない。事業計画及び予算を変更しようとする場合も同様とする。ただし軽微な変更については、この限りではない。

2 前項の規定により議決した予算は、総会に報告しなければならない。

第44条 第42条の規定にかかわらず、やむを得ない理由により予算が成立しないときは、会長は、理事会の議決を経て、予算成立の日までに前年度の予算に準じ暫定予算を編成し、これを実行することができる。

2 前項の規定により編成した暫定予算は、総会において承認を得なければならない。

(第3項省略)

→ 第2項を以下のように変更する(下線部が変更部分)

2 前項の規定により編成した暫定予算は、総会に報告しなければならない。

### 2. 定款追加改定理由

- ・公益認定申請の準備を進める過程において、新制度においては収支予算を前年度内に内閣府に提出しなければならないことが判明した。すると、これまでのように3月に総会で予算を決定していたのでは間に合わず、予算が総会議決事項である限りは年に2回の総会を開かななければならない。これを防ぐため、予算を理事会議決事項とする。

### 3. 備考：今後のスケジュール

- ・定款改定を3月の総会において議決したのち、公益移行認定申請を2012年4月に行う。
- ・年内に公益移行認定を得て、当学会の会計年度初日である2013年1月1日を移行日とすることを目指す。